

東京商品取引所システム更改に関するお知らせ

東京商品取引所（以下、TOCOM）では、2016年9月20日（火）より、日本取引所グループ（JPX）の取引システムが導入される予定です。

次期システムでは立会時間などの取引ルールの一部変更が予定されていますのでご案内申し上げます。

【特に重要な注意事項】

- 新システムへの移行前営業日である9月16日（金）の夜間立会は休止となります。
- 新システムへの移行時において、システム移行前に発注し未約定の注文は、全て取消となりますのでご了承ください。
- 当社での対面取引における注文受付時間が、8:30～20:00に変更となります。

新システムの主な変更点

- 立会時間の変更
- 引板合わせの導入
- ノンキャンセル・ピリオドの導入
- 新甫発会日の変更
- 大納会日の夜間立会の実施
- 即時約定可能値段幅（DCB）の導入
- 注文の種類の変更

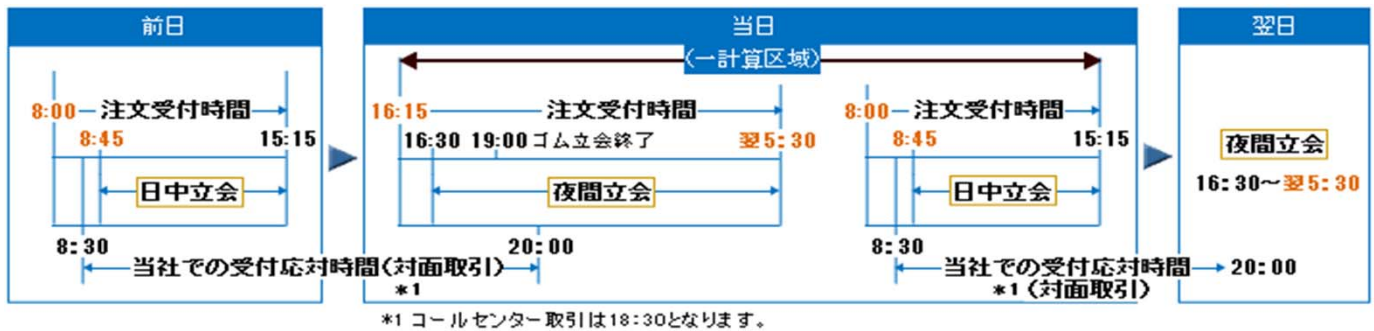
東京商品取引所の次期システムの変更点及び当社対応について

| | | 次期システム | 現行システム |
|----|---|--|---|
| 1 | 立会時間 詳細①参照 | 日中立会（8：45～15：15） 夜間立会（16：30～翌5：30） ※ゴムのみ夜間立会は16：30～19：00 | 日中立会（9：00～15：15） 夜間立会（16：30～翌4：00） ※ゴムのみ夜間立会は16：30～19：00 |
| 2 | 注文受付時間 詳細①参照 | 日中立会（8：00～15：15） 夜間立会（16：15～翌5：30） ※ゴムのみ夜間立会は16：15～19：00 ※当社での注文受付時間 対面取引 8：30～20：00 コールセンター取引 8：30～18：30 | 日中立会（8：30～15：15） 夜間立会（16：15～翌4：00） ※ゴムのみ夜間立会は16：15～19：00 ※当社での注文受付時間 対面取引 8：30～21：00 コールセンター取引 8：30～18：30 |
| 3 | 計算区域 詳細①参照 | 現行システムと同じ | 夜間立会＋日中立会 |
| 4 | 寄付板合わせ 詳細②参照 | 立会開始時（8：45及び16：30）に寄付板合わせを実施 | 立会開始時（9：00及び16：30）に寄付板合わせを実施 |
| 5 | ザラバ 詳細②参照 | 日中立会（8：45～15：10） 夜間立会（16：30～翌5：25） ※ゴムの夜間立会は16：30から18：55 | 日中立会（9：00～15：15） 夜間立会（16：30～翌4：00） ※ゴムの夜間立会は16：30から19：00 |
| 6 | 引板合わせ 詳細②参照 | 5分間の注文受付時間を設け、立会終了時（15：15及び翌5：30）に引板合わせを実施 ※ゴムの夜間立会の引板合わせは19：00 | — |
| 7 | 訂正・取消不可時間帯 (Non Cancel Period=NCP) 詳細②参照 | 寄付板合わせ前及び引板合わせ前に、訂正・取消注文を受け付けない時間帯（1分間）を設定 ただし、日中立会終了時の引板合わせは除く | — |
| 8 | 新甫発会 | 当月限納会日の翌営業日の日中立会から新甫発会 | 当月限納会日の日中立会終了直後の夜間立会から新甫発会 |
| 9 | 取引最終日 (ミニ取引) | 標準取引の当月限納会日の前営業日（日中立会で取引終了） ※当社では指示日（15日）の翌営業日寄付板合わせ | 標準取引の当月限納会日と同日（夜間立会で取引終了） ※当社では指示日（15日）の翌営業日寄付板合わせ |
| 10 | 大納会 | 夜間立会を実施（翌暦日の朝5：30まで立会実施） | 日中立会で終了（大納会の日中立会終了後の夜間立会には行っていない） |
| 11 | 板合わせ時の約定値段 | 最も高いLOのある値段に1tick加えた値段から、最も低いLOのある値段に1tick減じた値段のうち、約定数が最大となる値段に約定ルールが一部変更 | 最も高いLOのある値段から、最も低いLOのある値段のうち、約定数量が最大となる値段 |
| 12 | 即時約定可能値段幅 (DCB) 詳細③参照 | 即時約定可能値段幅外で注文が対当した場合には、30秒間立会の一時中断を行う DCB中は注文受付を行い板合わせから再開 即時約定可能値段幅は、基準値段を基に設定 ただし、日中立会開始時及び夜間立会開始時における寄付板合わせについては、即時約定可能値段幅は設定しない（そのため、寄付値段が大きく変動する場合もある） ※・板合わせ時には、即時約定可能幅内で対当した場合に約定が成立 ・FoKではDCBは発動しない | — |
| 13 | サーキットブレーカー(SCB) 詳細④参照 | 市場状況を勘案し、TOCOMが必要と認めた場合、必要と認めた時間発動 ただし、当分の間はSCBを発動させず、SCB幅の臨時拡大を行わない | SCB幅外で注文が対当した場合、5分間発動する |
| 14 | 帳入値段 (最終決済価格) | 通常日：終値 当月限納会日：現行システムと同じ 原油取引最終日：終値 金限日は理論値 | VWAP 当該算出時間に約定がない場合、終値や気配値など 金限日は理論値 |

| | | | |
|----|---------------------------|---|--|
| 15 | 注文の種類等 (当社取扱) 詳細⑤参照 | 指値注文 (FaS/FaK/FoK) 成行注文 (FaK/FoK) 対当値段条件付注文 (FaS/FaK/FoK) ※ 現行のMTLO 引成注文 (FaK) ※新設 引指注文 (FaK) ※新設 《取引所が提供しない注文》 SO指値注文 (FaS/FaK/FoK) SO成行注文 (FaK/FoK) SO対当指値注文 (FaS/FaK/FoK) | LO (FaS/FaK/FoK) MO (FaK/FoK) MTLO (FaS/FaK/FoK) BLO (FaS) SO-LO (FaS/FaK/FoK) SO-MO (FaK/FoK) SO-MTLO (FaS/FaK/FoK) SO-BLO (FaS) |
| 16 | MTLOの仕様変更 | 反対サイド (売注文であれば買側、買注文であれば売側) に注文がない場合はキャンセルされる ・反対サイドに気配 (売注文であれば買側買注文であれば売側) がある場合は、その最良気配値の価格の注文として登録される ・同サイドにも気配値がない場合は、キャンセルされる | 反対サイドに注文がない場合は、同サイドの最良気配値より1tick有利な価格のLOとして登録される |
| 17 | 発注可能値段 | サーキットブレーカー幅の範囲内 ※当社での対応 サーキットブレーカー幅外の注文は、取引所では失効となるが、有効期限内は改めて取引所で受付される可能性のあるタイミングで再送信されるため、有効期限まで必要証拠金は留保される | 前計算区域の帳入値段から上下に2,000tickの幅 |

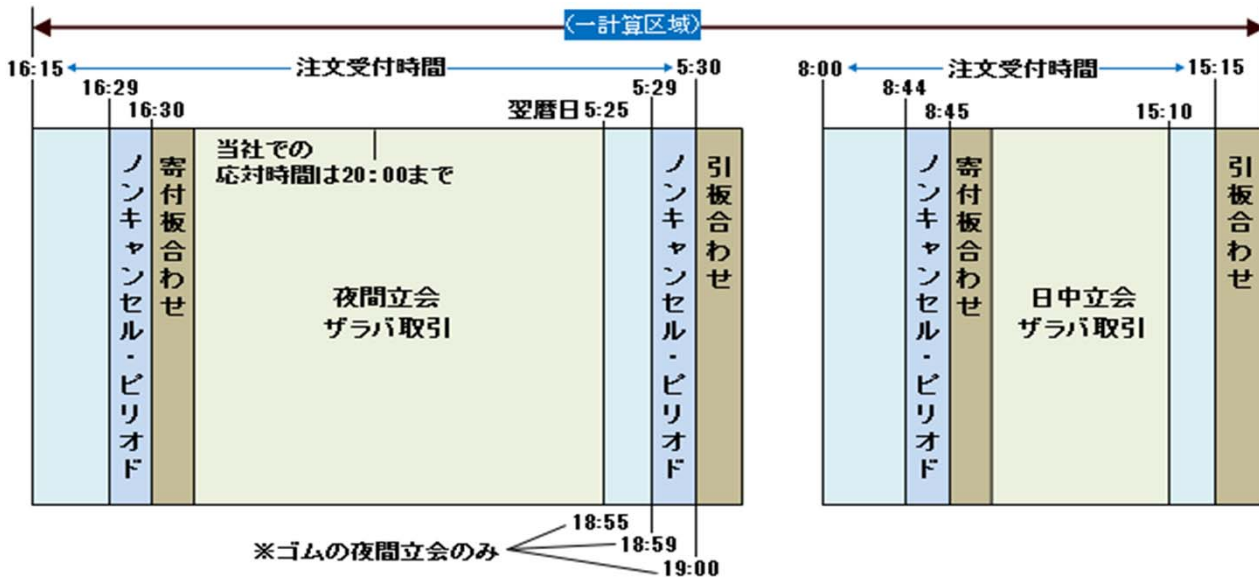
※詳細①

立会時間、注文受付時間、計算区域について



※詳細②

寄板合わせ、ザラバ、引板合わせ、ノンキャンセル・ピリオド(訂正・取消不可時間帯)の導入について



- ・日中立会においては、15時10分にザラバを終了し、5分間の注文受付時間を設けた後、15時15分に引板合わせを実施されます。
- ・夜間立会においても同様に、午前5時25分にザラバを終了し、5分間の注文受付時間を設けた後、午前5時30分に引板合わせを実施されます。(ゴムは18時55分にザラバを終了し、19時に引板合わせを実施。)
- ・板合わせの直前の注文訂正・取消により、板合わせ価格が直前に変動することを防止するため、訂正・取消注文を禁止するノンキャンセル・ピリオド(NCP)が導入されます。
- ・板合わせ直前の1分間においては、取引所は訂正・取消注文を受け付けません。(取引所からのNCP終了電文により、訂正・取消注文は自動的に発注されます。)

※詳細③

即時約定可能値段は(DCB)の導入について

価格の連続性を維持し、急激な価格変動を防止するため、即時約定可能値幅が導入されます。

概要

- ・ 即時約定可能値幅外で注文が対当した場合、30秒間、立会が一時中断(DCB: Dynamic Circuit Breaker)されます。
- ・ DCB中は注文受付を行い、板合わせから再開されます。
- ・ 即時約定可能値幅は基準値段を基に設定されます。(基準値段は原則として直近約定値段です。)

注意事項

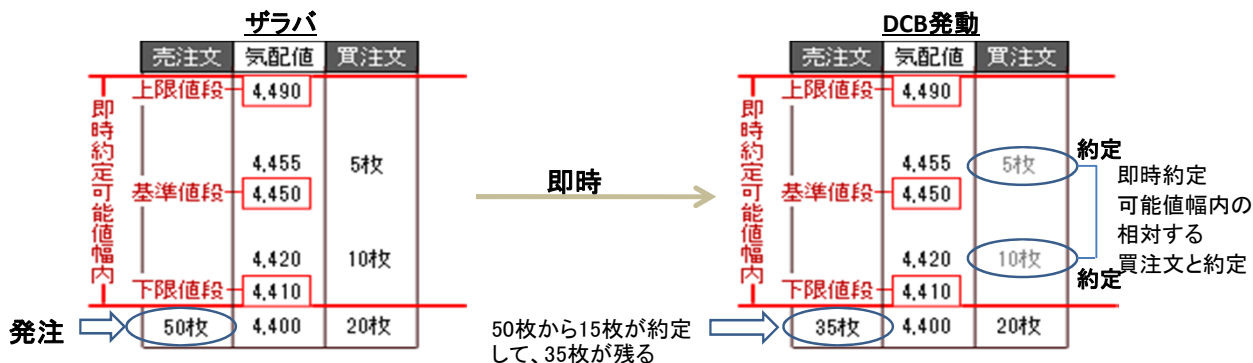
1. 寄付板合わせ時(日中立会、夜間立会とも)には即時約定可能値幅は設定されません。
2. 引板合わせ時(日中立会、夜間立会とも)には即時約定可能値幅内で注文が対当した場合に約定が成立します。
3. DCB後の板合わせ時には即時約定可能値幅内で注文が対当した場合に約定が成立します。
4. サーキットブレーカー後の板合わせ時には即時約定可能値幅は設定されません。
5. FoKではDCBは発動しません。
6. 即時約定可能値幅は定期的に見直しされます。

即時約定可能値幅の例1

【通常】

前提(状況)

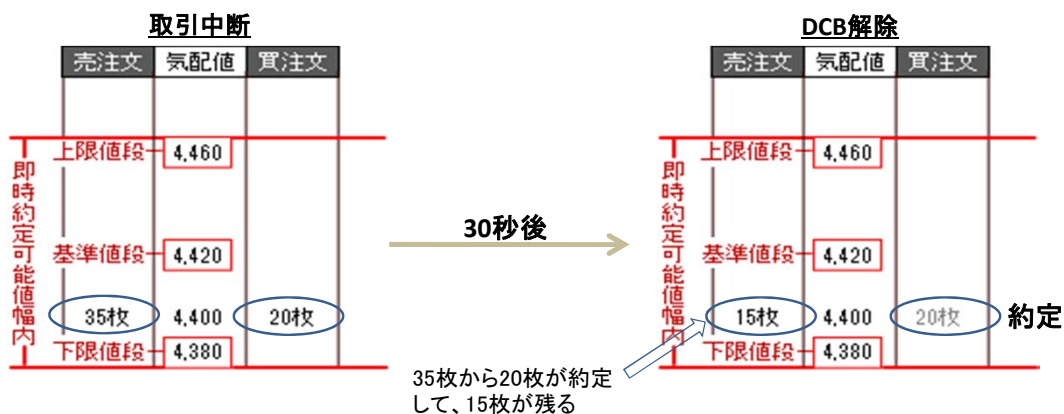
- ・ 直近約定値段を、4,450円とします。
- ・ DCB幅を 40円とします。
- ・ 市場に受付中の注文が下記の通りとします。
買注文 4,455円 5枚
買注文 4,420円 10枚
買注文 4,400円 20枚



① この状況で、即時約定可能値幅より安い4,400円の売の指注文50枚(FaS)を発注

② 即時約定可能値幅内の買注文(5枚・10枚)とは約定するが、下限値段よりも安い4,400円では対当するも約定せず、DCBが発動する。

即時



③ 基準値段は直近約定値段である4,420円に更新され、30秒間取引中断。基準値段が更新されたことにより、即時約定可能値幅も更新される。

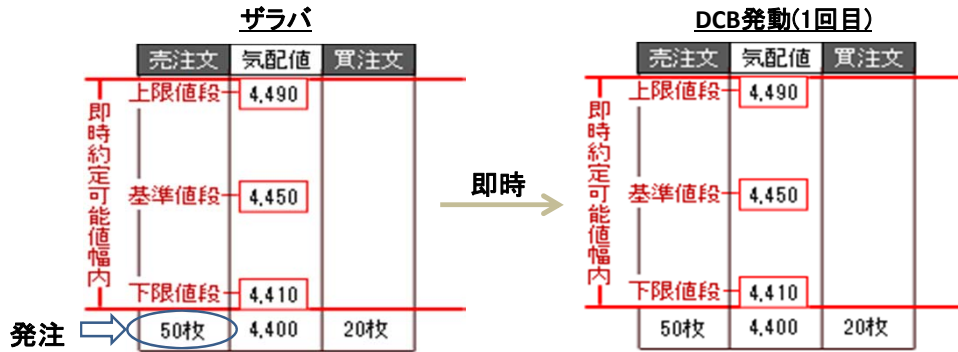
④ DCBが解除され、板合わせにより取引が再開され、4,400円で20枚約定し、残枚数の15枚は板に残る。

即時約定可能値幅の例2

【DCB基準値段が直近約定値段にならない例】

前提(状況)

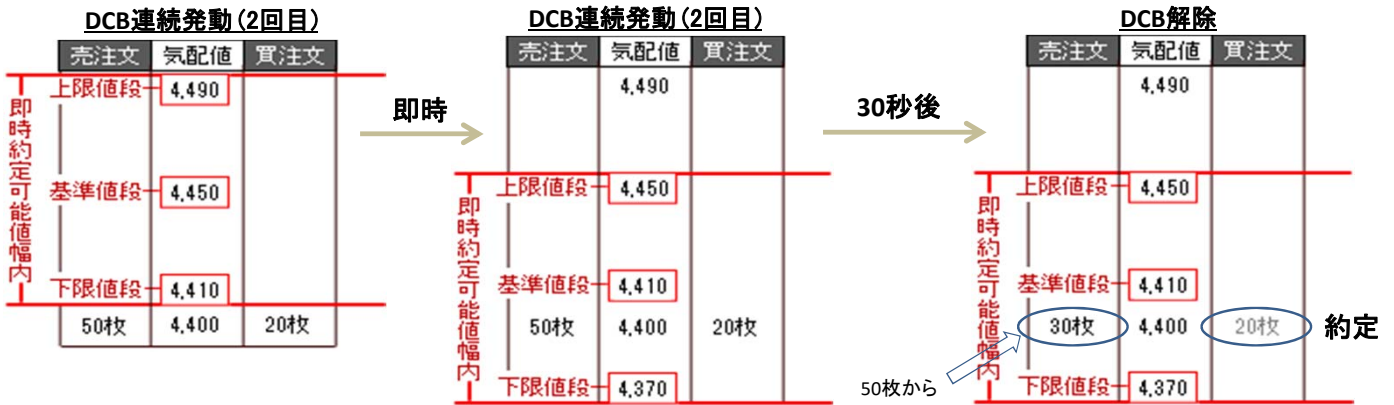
- ・ 直近約定値段を、4,450円とします。
- ・ DCB幅を 40円とします。
- ・ 市場に受付中の注文が下記の通りとします。
買注文 4,400円 20枚



この状況で、即時約定可能値幅より安い4,400円の売の指値注文50枚 (FaS) を発注。

下限値段よりも安い4,400円では対当するも約定せず、DCBが発動。30秒間取引が中断されますが、直近値段が変わらないため、基準値段は更新されない。

30秒後



30秒後にDCBが解除されるも、下限値段よりも安い4,400円に対当しているため、再度DCBが発動する。

基準値段は下限値段であった4,410円に更新される。基準値段が更新されたことにより、即時約定可能値幅も更新される。

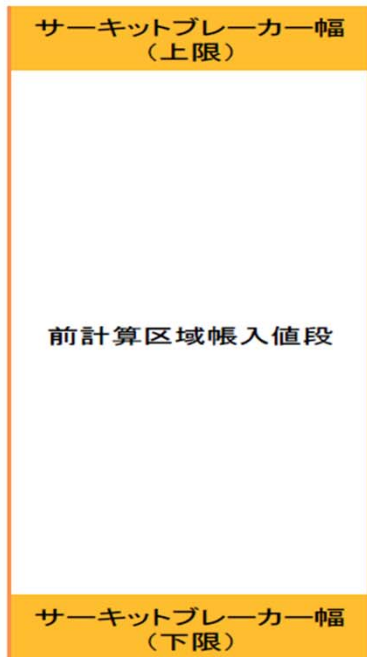
50枚から20枚が約定して、30枚が残る

DCBが解除され、板合わせにより取引が再開される。4,400円で20枚約定し、残枚数の30枚は板に残る。

※詳細④

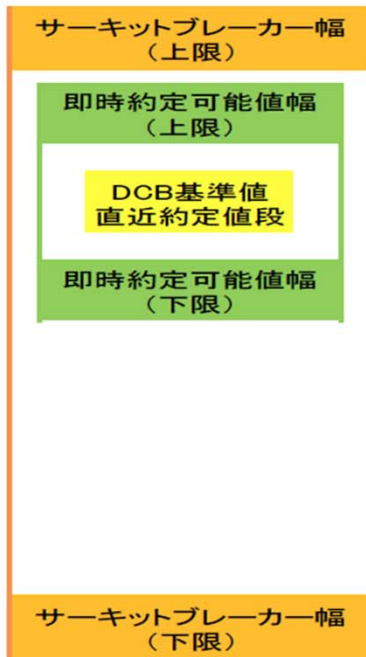
即時約定可能値幅とサーキットブレーカー幅のイメージ

寄付板合わせ時



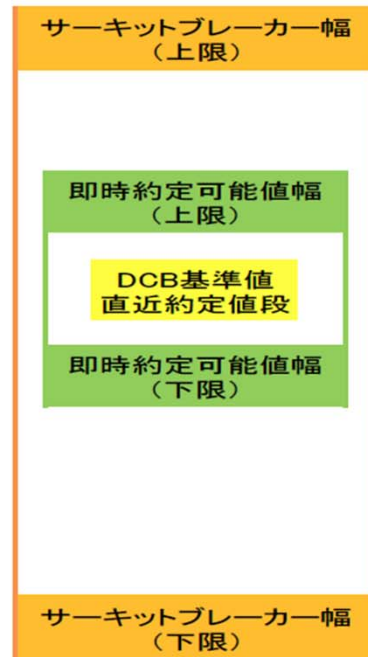
寄付板合わせ時には即時約定可能値幅は設定されません。

ザラバ中



ザラバ中は、直近約定値段を基準として即時約定可能値幅が設定されます。

引板合わせ時



引板合わせ時には即時約定可能値幅が設定されます。

即時約定可能値幅とサーキットブレーカー幅

| 銘柄 | 次期システム | | 現行システム | |
|--------------|------------------|---------------------|------------|---------|
| | 即時約定可能値幅 DCB幅 | サーキットブレーカー幅 SCB幅 | CB幅 (SCB幅) | |
| | | | (当初) | (最大拡大時) |
| 金 (標準・ミニ・限目) | 40円 | 800円 | 150円 | 600円 |
| 銀 | 1.0円 | 30.0円 | 6.0円 | 24.0円 |
| 白金 (標準・ミニ) | 40円 | 800円 | 200円 | 800円 |
| パラジウム | 30円 | 300円 | 100円 | 400円 |
| 石油市場 | 400円 | 10,000円 | 2,400円 | 9,600円 |
| ゴム | 1.5円 | 20.0円 | 5.0円 | 20.0円 |
| 一般大豆 | 500円 | 4,800円 | 400円 | 1,200円 |
| 小豆 | 100円 | 700円 | 350円 | 700円 |
| とうもろこし | 250円 | 1,500円 | 500円 | 1,500円 |

※次期システム稼働後、市場状況を勘案し、定期的に見直しが行われます。

※詳細⑤

注文の種類等について

・新システムにおいて、当社で発注できる注文は下記の通りです。

| 執行条件 | 約定条件 | 備考 |
|-----------|---------------|---|
| 指値注文 | + FaS、FaK、FoK | 価格を指定して発注する売買注文。 売り注文であれば指定価格以上で約定します。 買い注文であれば指定価格以下で約定します。 |
| 成行注文 | + FaK、FoK | 価格を指定しないで発注する注文で、約定できる枚数は約定し、残枚数はキャンセルされる注文。 全量約定を保証するものではありません。 |
| 対当値段条件付注文 | + FaS、FaK、FoK | 発注時には価格を指定せず売(買)のみ指定する注文で、反対サイドに注文がある場合、反対サイドの最良気配値と約定し、残注文は当該約定価格の指値注文として登録されます。 反対サイドに注文がない場合、キャンセルされます。 |

| 執行条件 | 約定条件 | 備考 |
|------|-------|-----------------------|
| 引成注文 | + FaK | 引板合わせ時に成行注文として登録されます。 |
| 引指注文 | + FaK | 引板合わせ時に指値注文として登録されます。 |

| 執行条件 | 約定条件 | 備考 |
|----------|---------------|--|
| SO指値注文 | + FaS、FaK、FoK | 買い注文の場合、直近の約定値段が指定値段(トリガー価格)以上となった場合、指値注文が発注されます。 売り注文の場合、直近の約定値段が指定値段(トリガー価格)以下となった場合、指値注文が発注されます。 |
| SO成行注文 | + FaK、FoK | 買い注文の場合、直近の約定値段が指定値段(トリガー価格)以上となった場合、成行注文が発注されます。 売り注文の場合、直近の約定値段が指定値段(トリガー価格)以下となった場合、成行注文が発注されます。 |
| SO対当指値注文 | + FaS、FaK、FoK | 買い注文の場合、直近の約定値段が指定値段(トリガー価格)以上となった場合、対当指値注文が発注されます。 売り注文の場合、直近の約定値段が指定値段(トリガー価格)以下となった場合、対当指値注文が発注されます。 |

| 約定条件の種類(略称) | 説明 |
|----------------------|-------------------------------|
| Fill and Store (FaS) | 約定できる数量は約定し、残枚数は板に残ります。 |
| Fill and Kill (FaK) | 約定できる数量は約定し、残枚数はキャンセルされます。 |
| Fill or Kill (FoK) | 全量約定するか、全量約定できない場合はキャンセルされます。 |

※注文の有効期限について

指値注文、対当指値条件付注文、SO指値注文、SO対当指値注文において、約定条件でFaSを指定した場合、最大7日間(カレンダー日付、当日含む)までの期間を指定することができます。ただし、夜間立会注文受付開始時に再発注するため、注文の優先順位は引き継がれません。

[東京商品取引所\(TOCOM\)による取引システム更改に関するお知らせも併せて参照ください。](#)